

第8回(平成21年度)「北方領土の日」ポスターコンテスト

審査委員選評



島の形や名前を「四島返還」の文字に取り入れるというアイデアが非常に素晴らしく、デザインのバランスもとれた完成度の高い作品である。

また、「四島返還」という文字を大きくしていることで北方領土の何が問題であるのかということがしっかりと分かりやすく伝わってくる。

PRポスターとして大切な「目を引く」という点においても魅力的なデザインである。

★最優秀賞

大林 祥也さん(札幌市:札幌デザイナー学院)



「北方領土問題から目をそらしてはいけない」というメッセージがデザイン全体から伝わる作品である。

イラストレーションを色鉛筆で描くことにより、デザイン全体が堅くならないように上手に表現されている。

啓発資材として使用した時に、人の目を引くインパクトのある魅力的なデザインである。

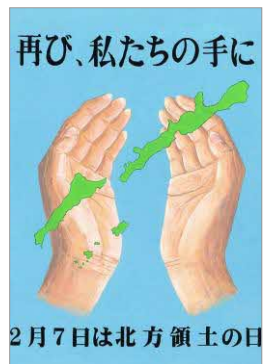
★最優秀賞(学生)

松井 幸恵さん(札幌市:北海道造形デザイン専門学校)



★優秀賞

桑波田 信行さん
東京都
自営業



★優秀賞(高校生)

佐藤 頌子さん
札幌市
札幌東高等学校



★優秀賞(高校生)

谷藤 果穂さん
札幌市
札幌東高等学校



★優秀賞(その他学生)

堀 恵理那さん
札幌市
北海道造形デザイン専門学校



★優秀賞(その他学生)

石原 麻衣さん
札幌市
北海道芸術デザイン専門学校

優秀賞は、北方領土問題を言葉や文字の強さで表現した一般の方の作品、「北方領土を再び私たちの手に」というメッセージを表現した高校生の作品、北方領土との結びつきをセロハンテープで繋ぎ止めているデザインで表現した高校生の作品や同じ四季があるということで表現した専門学校生の作品、身近にあるものということをも日の丸弁当とのかき揚げという分かりやすいビジュアルで表現した専門学校生の作品をそれぞれ選考した。